

支部長あいさつ

支部長 大和久 一吉

昨年10月18日に告げられた突然の訃報。

当支部理事として長年ご尽力を賜り・現在本部広報委員としてもご活躍されていた市川光士氏が不慮の事故により帰らぬ人となりました。

インターネット関連やJWCAD等に詳しく、当支部ホームページやメーリングリストの管理、CAD講習会講師など幅広い活動を手掛けており、貴重な人材を失い誠に遺憾です。これまでの建築士会活動への協力を感謝いたしますと共に、心よりご冥福お祈り申し上げます。

任期は残り数カ月。その間、新規の事業や行事開催等を企画することは非常に難くはありますが、そうかといってこの約4年間何が出来たかといえば、既成の行事を無難に対処していたに過ぎない観があります。収穫としては、会費徴収を振込制とし理事負担を若干軽減できたことと、3支部合同ボウリング大会開催など他支部との交流が活発化したことでしょう。

とはいえ就任当時掲げていた、理事等役員の業務簡素化やメーリングリストの浸透はやや尻すばみ状態。活性化を図ることの難しさを痛感します。

先日11月10日の理事会で、来期は見学会や小旅行なども企画しようと意見が数ありました。実現するよう今後支部長に就かれる方の采配を大いに期待しております。勿論、任期満了したからと言って完全に退くわけではなく、これからも建築士会繁栄のために協力は惜しみません。残りの任期を精いっぱい努めますと共に、4年間のご支援感謝申し上げます。



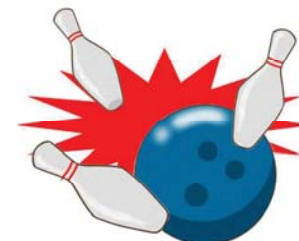
大和久支部長お疲れ様でした。

今後の行事予定

★平成28年度下半期～平成29年度上半期★

- 1月20日(金) 建築士会長生支部新年賀同交歓会
- 4月 3支部合同ボウリング大会
- 5月 建築士会長生支部総会
- 6月22日(木)～24日(土) 建築士会関東甲信越ブロック協議会 神奈川大会

※その他行事を行う予定となっております。日時等決定しましたらご案内を申し上げます。
長生支部会員の皆様、どうぞふるってご参加の程、宜しくお願い申し上げます。



今年の関プロ会場：箱根

建築士会会費納入のお願い

平成28年度も残りわずかとなり来期、平成29年度の建築士会会費の納入時期（振込）が近づいてまいりました。

円滑な支部運営、活動の為、会員皆様からのご協力をお願い申し上げます。

振込時期は3月頃ですが詳しくは追って葉書にてご連絡申し上げます。

昨年末、封書にて**支部会費改訂**のご案内をさせていただきました。

次年度より会費が下記の料金になりますこと再度ご確認くださいたくご案内申し上げます。

支部会費	現 行 (年額)	改訂後 (年額)
正会員	19,800円 (1ヶ月1,650円)	24,000円 (1ヶ月2,000円)
準会員	19,800円 (1ヶ月1,650円)	24,000円 (1ヶ月2,000円)

施行日 平成29年4月1日

なにとぞご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おさそい



富士通レディース2016より
プロ入り初優勝を遂げた松森彩夏プロ

◆スポーツ観戦大好きな人募集！

野球！サッカー！テニス！..... etc
去年のリオオリンピックでは日本選手の活躍が大いに
賑わいたくさんの感動がありました。
間もなくたくさんのスポーツが新シーズンを向かえます。
好きなチーム、好きな選手のプロのプレーを間近に観に
行きませんか！？
そんなスポーツ観戦に気の合うみんなで LET'S GO ！



野球観戦
横浜スタジアムより

◆ゴルフ大好きな人募集！

仲間内でゴルフを始める方達が増えてきました。
定期的に有志による4～5組程度のゴルフコンペ
を開催しています。初心者から上級者、老若男女
問わずみんなで楽しんでいます。10月の建築士会
親睦ゴルフ大会までみっちり練習をして腕試し
に参加されてみては！？

是非私もという方、WELCOMEですよ！



初めておさそいに参加した松崎さん（右側）

お悔やみ

大和久支部長、大倉副支部長の記事にもありましたように昨年、市川光士さんが突然の交通事故により
お亡くなりになりました。私と同じ時期に長生支部会員になり市川さんには公私共にお世話になりました。

たくさんの楽しかった思い出ばかりが頭を過ぎります。自分の事より他人の面倒を率先する市川さん。
数え切れない程、私達の面倒をたくさん、たくさんみていただきました。

感謝の思いでいっぱいです。どうかゆっくりとお休みください。お悔やみ申し上げます。

市川さん、今まで本当にありがとうございました。

編集後記

あけましておめでとうございます。

長生支部会員の皆様と共に良き長生支部になれるよう
できる範囲ではございますが努めて参りたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願いします。

長生支部会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

Lee. Koma



建築士 ちょうせい 支部だより

第26号

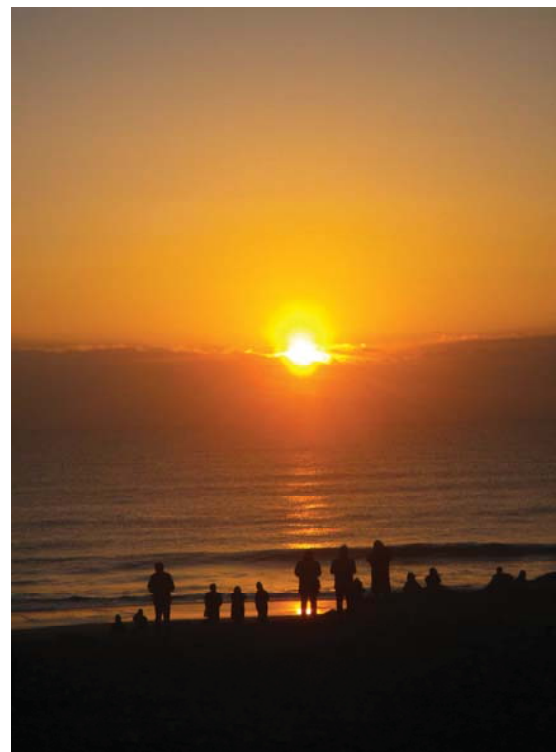
平成29年 1月号

(2017年)

千葉県建築士会長生支部

☆目次☆

支部長あいさつ	P1
建築士会全国大会	P2
建築士会親睦ゴルフ大会	P3
新入会員ご紹介	P4
支部交流会習志野大会	P5
今後の行事予定	P6
建築士会会費納入のお願い	P6
おさそい	P7
別紙 建築士記念ポスター	



2017 初日の出

大倉 等

平成 28 年 10 月 5 日水曜日、東金市東千葉カントリークラブにて第 30 回の本部親睦ゴルフ大会が開催されました。個人的には 15 年くらい前からほぼ毎年参加している本部事業です。7 年前からは当時ゴルフ担当だった本部会員委員会に出ていることもあり実行委員となり現在も代表幹事をしています。

毎年時間ぎりぎりまで朝の受付をやりパター練習もできずに慌ただしくスタート。気合と意気込みが裏目にて前半からスコアを崩してこんなはずでは・・・か思いながら今年もダメだったかとホールアウトするのがお決まりのパターンです。

さて今年こそはとスタート 1 打目、フェアウェイ真ん中に飛ばすイメージで打ったボールはむなしくも右の林の中へ・・・キャディさんの暫定球お願いしまーすの声にガックリと肩を落として開始早々からトラブル勃発。今年も例外なく苦しいスタートで始まりました。しかし中盤から体の回転も良くなり前半ハーフの最終をバーディーで終えて前半 4 4。昼食挟んで午後スタート。難なくパーオン、パターも決まりバーディースタート。あれっ・・・こんなプレーの日はもしかしたらハンデがたくさんついてくるかな・・・とか考え始めた矢先の短いミドル。

ティーショットが左の OB ゾーンの池へ・・・打ち直してまたまた同じ池へあらあらこれで 5 打めスタート確定。とまた考えた。あれっ・・・このホール 8 で終えればまたまたハンデが大量についてくるかなと・・・腹黒い思いも横切りこのホール 8 で終えると今度はショートホールでニアピン確定と思われるショットが飛び出し本日 3 度目のバーディー。とさらに考えた。あれっ・・・今日のプレーはなんだかおかしい・・・これはとんでもないハンデがついてくるかもと。そして後半ハーフも 4 4 でプレー終了。シャワーで汗を流して今度はパーティーの準備へ。

賞状作成のため成績結果を待つ私に成績表を持ってきたゴルフ場担当者が一言。

『何にも細工してませんから』

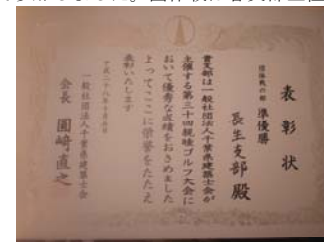
と見れば私の名前がいちばん上に。自分で自分の名前を優勝の賞状に書き込み念願の優勝賞品副賞の明智名誉会長の絵画をいただきました。スピーチで発言したように現在私の事務所の壁にはイスタンブールが飾られています。とにもうひとつ飾れるスペースが空いていることも書き加えておきます。

大会は個人戦のほかに支部対抗の団体戦もあり毎年団体戦の成績発表のときはパーティーも盛り上がり。一昨年から団体戦の馬番予想当てが廃止となりましたが実力者メンバーを揃える長生支部は毎年優勝候補筆頭に予想されています。今年は長生支部からは牧野さん、武腰さん、



大場理事、生駒会計、野澤副支部長と私、大倉の計 6 名で参加しました。団体戦は各支部上位 4 名の合計 NET (ハンデキャップを引いた数) で争う

ものですから参加人数が多い支部が有利となります。今年は 15 名参加の船橋支部に一步届かず準優勝に終わりました。来年はやや遠ざかったしまった優勝奪回に向けて一人でも多くの参加を期待します。



長生支部準優勝！

最後に平成 28 年 10 月 18 日に青年部の頃から一緒に建築士会活動をしてきた市川光士さんが交通事故によりお亡くなりになりました。若い頃はお酒を飲まない市川ちゃんによく家まで送ってもらったりマリスタジアムに行ったりしたこと、思い出します。同じ年だった市川ちゃんにありがとう。

『お疲れ様』の気持ちを込めて心よりご冥福をお祈りいたします。

新入会員紹介

鈴木 方敏

この度、千葉県建築士会長生支部に入会しました鈴木方敏 (69 歳) です。

実は私、北海道建築士会釧路支部に 38 年間程所属しておりました。釧路で建築設計事務所をしておりましたが、ご多分に漏れずバブル経済に飲み込まれてしまい北から関東へと仕事を追いかけて来ました。東北、茨城、千葉へと各大手ゼネコンと他流試合をしながら施工図の作成、チェックに明け暮れ 20 年程やってきてこの地に留まる事ができました。といいますが 10 年程前ここに茂原日立 G のアルファ工場 24 万㎡を大勢のチームで仕事をしたのが縁です。

人口が 9 万人程。近くに海や山があり千葉県にもこのような環境があるのだなあと思ひ、特に茂原公園の桜満開に感嘆いたし、風景が気に入りました。

8 年程前、東茂原に小さな住宅を確保し、昨年好きな図面を退きここに落ち着きました。それから「さあ何をしようか」と家庭菜園、魚釣りと試みましたが悉く身につかず・・・歴史関係が好きだったので東茂原開発史誌を読み、地元の発展歴を知り、更に茂原市や近隣の町村へ関心を広め図書館から「ふるさとの茂原」「もばら風土記」等を借り、お世話になっている茂原を知ろうと・・・時間があれば地元近隣の神社仏閣等を訪ね裏付けを取ろうと歩いております。体力の落ちる年齢となり今までの建築の資料を処分しておりますが、もう少し建築に触れたいと思っていたら千葉県建築士会が目に入り早速、平成 28 年 5 月より長生支部に入会する事になりました。地元の方達は仕事をどのように取り組んでいるのかという思いで朝の散歩に建物を眺めております。時間を持って余しているので千葉市への講習会も積極的に行き勉強を楽しんでいます。士会長生支部の事業の協力はあまりできませんがメンバーとして席を置きたいと思っています。公開のものはできるだけ出席し皆様の顔も覚えたいと思っています。

今後とも宜しくお願いいたします。

今回の支部交流会に参加させていただき、建築の面白い面、抱えている問題を改めて体感することができる有意義な時間を過ごすことができました。
内容は、東日本大震災により大きな被害を受けた習志野市市庁舎の移転に関する都市計画に始まり、現在建築中の習志野市新市庁舎の見学、シャッター街になってしまった商店街の散策と、いずれも現在進行形のテーマを扱ったもので、実際に現場を見ることもできた為、大変刺激的で、自身の経験として身になるものでした。
また、どのテーマにも東日本大震災の影響が無関係でないため、やはり今後の防災対策について、建築士として意識していかなくてはならないものだと思えて考えさせられるものでした。

今回の支部交流会の中で一番楽しみにしていた事は、現在建築中の志野市新市庁舎の見学です。普段木造建築をメインとしている自分にとっては、ほとんど目にすることのない現場のため貴重な経験をすることが出来たと思います。現地では、現場監督、構造設計者とともに、大型建築の工事の様子や、今後想定させる大型地震に対応するための免震構造の仕組みなど詳しく説明を頂きながら見学しました。
特に免震構造については、話や資料を見るだけでなく、現場を直に見ることでわかる事が多くありました。

新市庁舎の現場見学の後は、シャッター街になってしまった商店街を散策しました。東日本大震災後、営業ができなくなってしまった銭湯の再利用の方法や商店街の活性化のつながる意見等建築士としての見解を求められる場面もあり、その中で他の建築士会メンバーの意見を聞くこともでき、自身刺激を受ける時間でした。

最後になりますが、習志野支部の皆様にはこのような自身のモチベーションにもつながる良い時間を設けて頂いたこと大変感謝いたします。

本年全国大会「大分大会」に参加。全国大会参加は4年ぶりです。遠方ということもあり、当支部の参加者は小生1人。少々さびしさを覚えながらも自由気ままな一人旅もなかなか乙なもの。会場は別府国際コンベンションセンタービーコンプラザ。大会式典当日の10月22日(土)、参加者は3千何百人余りいたらしく、会員数減少とは言うものの会場を賑わす盛況さから、建築士会繁栄の光明を窺うことができました。

会場到着時間の関係上見学できたセッションで、特に興味を惹かれたのが折り紙建築フォーラム。自らも製作の経験があり、複雑な形状ながらも地元の建築物を再現した作品に感嘆。後半約30分拝聴することのできた記念講演では、「どうしたらもっと幸せになれるか、それを考えるのがデザイン」と題し、河北秀也氏(iichiko アートディレクター)と西太一郎氏(「本格焼酎いちちこ」醸造元、三和酒類㈱取締役名誉会長)が、自社CMデザインの制作過程を元に、心を豊かにするデザインとその大切さについて語られました。

大会式典のオープニングパフォーマンスで披露された、日本文理大学チアリーディング部「BRAVES」のマスゲームは圧巻!その身体能力とチームワークには会場全体が魅了されていたことでしょう。来年の引き継ぎとして京都建築士会の方々の挨拶で幕を閉じました。

2日目10月23日(日)は地域交流見学会(エクスカージョン)で湯布院巡り(因みにコースは5種)。湯布院到着直後散策前に、由布市役所職員による街づくりの取り組みについての説明と、湯布院の歴史が語られた「プロジェクトX」(以前NHKで放送)のビデオを視聴。ダム水没や観光資源存亡危機などを乗り越えてきたことを知り、無名だった温泉地が全国的に有名な観光地となるまでの、並々ならぬ地元の方の苦労が窺い知れました。

街の情緒を引き締めるような漆黒の由布院駅外観(磯崎新氏設計)、小屋組みや造作に木造伝統技法を駆使した山荘無量塔(むらた)、山間に融け込むアルテジオ(美術館と工房)の容姿、また、湯の坪街道周辺の街並みからは、土地柄や伝統・^{じゅんぷう}酔風・美意識を重んじた街づくりへの取り組みが感じ取れました。温泉の他にもうひとつ名産と言えバスイーツ。和・洋菓子を舌鼓しながらのそぞろ歩きをしているうち、日々の繁忙を忘れさせられました。

別府と大分のビジネスホテルに宿泊しましたが、そこはさすが温泉地!いずれも温泉の大浴場+露天ぶろ付き。本当に旅の疲れも癒されます。

大分駅のトイレ入り口がこれまた大浴場入口風(笑)。話は尽きませんが来年の京都大会も出来る限り参加を心掛けたいところです。



大分駅トイレ入口